



7月は社会を明るくする運動の 強調月間です

第67回「社会を明るくする運動」
～犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ～



活動する保護司会、更生保護女性会の皆さん

毎年7月1日を「更生保護の日」と定め、広報・宣伝活動を実施しています。年々、低年齢化している青少年犯罪や非行を防止し、罪を犯した少年の更生を支えるために、地域住民の皆さんの理解と参加を呼びかけ、人々が支え合って生きていく明るい地域づくりを目指します。



平成29年度川基金事業「親子でSUP体験」

今年度は川基金事業として、親子でSUP（サップ）体験を実施します。

SUPとは、「スタンドアップパドル」というアクティビティです。大きなサーフボードの上に立ち、パドルを使って水上を進んでいく新しいウォータースポーツです。

SUPのほかに鮎のつかみ取りや、鮎の塩焼きも予定しています。

▼日時 8月20日(日)午前9時30分～正午

▼場所 矢の目ダム湖

▼内容 SUP体験、鮎のつかみ取り、塩焼き

▼定員 町内の小中学生の親子15組30名程度(申込み多数の場合合は抽選となります。)

▼参加費 1,000円(1組)

▼持ち物

- 濡れてもよい動きやすい服装
- 濡れてもよい動きやすい靴(ジヨギングシューズ、スニーカー、かかとが固定されているサンダル等)

- タオル、着替え、帽子、サンダラス、日焼け止め、飲み物

▼締切り 8月4日(金)

▼問合せ 生涯学習課生涯学習係
☎6923

地域の活動力 Vol.19 活動レポート

友光 沙季



「フィンランドの森」の人見さん(左)と友光さん

今回は、昨年から参加している「那須ナチュラルチーズ研究会」の活動をご紹介します。那須ナチュラルチーズ研究会は、(通称NNCと呼んでいます)那須地域のチーズ・乳製品のPRをメインに活動しています。現在町内の「あまたにチーズ工房」「今牧場」「りんどう湖LAKEVIEW」「森林ノ牧場」「フィンランドの森」那須塩原市の「チーズ工房那須の森」の皆さまが参加されています。これまでの活動としては、町や那須塩原市のイベントへの参加、県庁での直売、小規模イベントの企画、那須由来の乳酸菌を使用したチーズ作り、チーズ作り体験

の開催などを行ってきました。私は昨年まではイベント補助がメインでしたが、今年はインターネットを使用した情報発信に力を入れています。その一つがチーズ作りのレポートで、各工房へ出向き取材工程をブログとFacebookで紹介しています。レポートをスタートしたきっかけは、チーズの「作り手」が見えにくいと感じたためです。活動当初は、私自身がチーズ作りに無知で、「原料は」「味付けは」「熟成期間は」「チーズの種類は」と疑問がほとんどでした。しかし、チーズ作りの現場を見学すると疑問は解消でき、作り手のこだわりや熟練の技を間近で見ることができました。作り手が見えると、口に入れたときのおいしさもひととおですよね。今回のレポートを通じて、那須のチーズを皆さんにもっとおいしく食べてもらえたらと思います。チーズ工房レポートは、Facebookの「那須ナチュラルチーズ研究会 掲示板」からぜひご覧ください。

今後も那須ナチュラルチーズ研究会は多くのイベント参加、地域との連携を強めていきます。栄養たっぷりの那須の恵みがたくさん詰まったナチュラルチーズ。皆さんもぜひご賞味ください。